

平成25年9月24日
株式会社 中部プラントサービス

木質バイオマス発電事業への参入について

当社は、再生可能エネルギー固定価格買取制度（F I T）の活用を目指した木質バイオマス発電事業に参入することを決定し、本日、三重県多気町に木質バイオマス発電所の建設計画のため、立地の申し入れをいたしました。

当社は、本事業への参入により、森林事業の活性化や放置間伐材削減による流木被害防止等の防災対策への寄与等、三重県ならびに林業関係者の皆さまのご期待やご要請にお応えするとともに、CO₂削減など環境負荷の低減等を通じて当社の企業理念である「社会貢献」（社業を通じた地域社会への貢献）に努めてまいります。

なお、当社は、来年秋に建設計画を決定する予定であり、多気町と協力して、地元の皆さまに発電所建設に向け、ご理解・ご協力をいただくよう努めるとともに、今後一年程度をかけて、発電所建設に伴う諸条件の整備を三重県、多気町等関係各所のご指導を賜りながら進めてまいります。

<お問い合わせ先>

株式会社中部プラントサービス 総務部 阿部 靖幸、伊藤 清子
(TEL 052-679-1202)

【木質バイオマス発電所の計画概要】

事業者	株式会社中部プラントサービス
事業場所	多気クリスタルタウン工業ゾーン (三重県多気郡多気町)
発電規模	6,000kW程度
想定年間発電量	約41百万kWh/年 (一般家庭約11,300世帯分の年間使用電力量に相当)
燃料種別	木質チップ
燃料使用量	6万t/年程度
着工予定	平成26年度
運転開始予定	平成28年度

【計画地の概略位置図】

